

# News Letter

## 大規模災害訓練報告

経営企画課 松本伸司

十月十八日(土)、幡多地域の病院職員を中心に百五十名程度が参加し、大規模災害訓練を行ないました。

訓練の目的は、早急に処置をしなければいけない負傷者をいち早く見つけ出して治療をすること、トリアージ(緊急度によって負傷者を選別し、治療や搬送の優先順位をつける)を行いました。初めて参加する人も多く、何も言えない重症患者を優先せずに、歩いて大声をあげる軽症患者に気を取られて先に処置をしてしまう姿等が見受けられ、災害現場での活動の難しさを改めて感じました。

トリアージには二種類あって、最初に行なう簡単なトリアージを「スタート(START)式トリアージ」、そのあと生理学的・解剖学的に診ていくものを「ソート(SORT)式トリアージ」と言います。前者は自発呼吸の有無や呼吸回数、爪の血流、簡単な指

示に対する反応を確認するもので、多数の負傷者に対して短時間でこなしていくために考えられたトリアージです。一方、後者は、頭から足の先まで診たり聴いたり触ったりして丁寧に観察するトリアージです。ソート式トリアージは医学的知識に基づいて医師又は看護師が行なうものですが、スタート式トリアージについては簡単な確認だけなので、災害現場などで医師や看護師が不足する場合、これらの職種以外の人でもできる(するもの)とされています。私も事務職員ですが、病院に関わるものとしてスタート式トリアージはできるようになりたいです。



また、訓練では医療者の適正な配置にも心がけました。負傷者に対して医療者が不足するとは当然予想されますが、不足の中でも効率的な配置を行い、できるだけ多くの人を治療することが求められますので、それに応えられるようにしたいと思います。

近年、高知県や市町村などで南海大地震に対する啓発・啓蒙を行っており、県下一斉に防災訓練を行なうこともあります。ちなみに今年六月一日に宿毛新港で消防・自衛隊・警察・海上保安庁・地方気象台・各市町村・高知県・日本赤十字社をはじめ、災害時の復旧作業に関するガス屋さん、電気屋さん、物資の輸送に関わる民間の輸送関係の方々も参加して防災訓練が行なわれました。

災害時には国や県をはじめ、各関係機関が協力して動くのはもちろんですが、被災者自身が考えて行動することも大事です。地域に自主防災組織があったり、身近で訓練が行なわれることがあります。その際にはぜひ参加して経験してみてください。

今月の『専門職』は、『臨床工学技士』です。当院透析室に勤務する、岩崎令紗さんを紹介いたします。

**Q1. あなたの担当業務を教えてください。**

A1. 私は、主に透析室で仕事をしています。また、手術室や病棟などに行って、普段使用している輸液ポンプやモニターといった機器の点検を行い、看護師さんたちに安全に機器を使用してもらえるように取り組んでいます。

最近では、外来における心臓ペースメーカーチェックなども行うなど、新しい業務も増え、思うようにうまくいかない時もありますが、自分に任された仕事なので責任を持って行うようにしています。

**Q2. 現在の職業を選択した理由を教えてください。**

A2. もともと、何か役に立つ仕事がしたいと思っていたので

すが、高校生のときにこの職業があることを知りました。今は女性の技士も増えてきましたが、まだまだ男性の方が多いという事を聞いて、やってみる価値がありそうだと思います。

**Q3. 業務を通じて、今までで最も心に残っている出来事を教えてください。**

A3. やっぱり患者さんに「ありがとうございます」と言われることはうれしいですね。



透析室にて  
(右が岩崎さん 左は看護師の武田さん)

**Q4. あなたの好きな言葉、指標としていたる言葉を教えてください。**

A4. 『相手の気持ちを考える』  
普段は機器を相手にすることが多いため、患者さんと接する

ときは患者さんの考えや、聴いてほしいことなどを思いながら接するようにしています。

**Q5. 読者の方(患者さん、一般の方、院内スタッフなど)へのメッセージをお願いします。**

現在は、二人の技士で業務を行っていますが、ポンプや呼吸器など何かトラブルがあった時には、遠慮せずに私たちに声をかけてください。

これからも、患者さん、スタッフ共に安心して機器を使用してもらえようように心がけて頑張ります。

### 夫立ち会い分娩について

産婦人科



近年、核家族化や女性の社会進出の進行に伴い、家庭内にお

ける夫の役割も拡大してきています。また、男性も育児休暇を取る事ができるようになり、子育てに関心をもつ男性も増えてきました。

出産に立ち会うことで、生命誕生の感動を共に得ることができ、当院においても、親子間の絆を深めることにより育児参加意識を持っていただくべく、平成二十一年一月四日から、夫立ち会い分娩を始めていくこととなりました。

立ち会い分娩を希望される方は、妊娠二十八週までに、主治医または看護師にお申し出ください。前もって心の準備やお産に対する知識を得てもらうため、ご夫婦で母親学級に参加していただきたいと思います。

なお、詳しくはC外来(産婦人科外来)にお尋ねください。



## 季節の食卓

栄養科

日中は暖かくても朝晩は寒さが増し、きのこや芋などの秋の実りを感じる季節になりました。きのこ類はほとんど種類が百あまり十〜二十カロリーと低カロリーですが、カルシウムの吸収を助けるビタミンDや、脂質や糖質の代謝を助けるビタミンB2及び食物繊維が豊富です。

また、うま味の素になる成分もバランスよく含んでおり、もう一品欲しい時などに、料理の中にうまく取り入れていくことで味わい豊かになります。

今月はきのこを使ったきのこご飯を紹介します。



### 【きのこごはん】

☆材料☆(4人分)

- ・米 2合(360ml)
- ・しめじ 1パック

- ・生しいたけ 5〜6枚
- ・エリンギ 1パック
- ・油揚げ 1枚
- ・生姜 1かけ(せん切り)
- ・《調味料A》
- だし カップ1
- 醤油 大きじ2
- 酒・みりん 各大さじ1
- 砂糖 小さじ2
- ・塩 適宜

### ☆つくり方☆

- ①米は洗い、ざるに上げて水けを切る。
- ②しめじは石づきを除き、小房に分ける。しいたけは軸を除いて7〜8mm幅に切る。
- エリンギは上部2〜3cmを縦に7〜8mm幅に切り、残りは1cm厚さの輪切りにする。
- ③油揚げは湯抜きし、縦半分に切ってから細切りにする。
- ④鍋にAを煮立て、生姜、②、③を入れて2〜3分間煮る。これをボウルに重ねたざるにあけ、煮汁と具に分ける。
- ⑤炊飯器の内釜に米、④の煮汁を入れ、2合の目盛りまで水を注ぐ。塩一つまみを加えて軽く混ぜ、普通に炊く。

⑥炊き上がったたら4の具を入れて蓋を閉め、7〜8分間おいてから、サックリと混ぜる。

☆きのこは、ついで煮て、後からご飯と混ぜれば落ちず食感も残せます。季節の香りを楽しんでみてください。

## LUNCH☆BOX



ふたを開けて、思わず「おいしそう！」今月は、日々、朝早くから夜遅くまで頑張っている某先生の愛妻弁当を紹介します。

撮影日は、お子さんの遠足の日。メニューは、おにぎり、からあげ、卵焼き、肉じゃが、ア

スパラベーコン、サラダ、野菜炒め、デザートは柿とりんご。たくさんのおかずがつまっています。色とりどりのおかずは、お子さんへの「お母さんのたっぷり愛情」と同時に毎日仕事を頑張っているご主人への「大きな感謝と愛」を感じました。

コロコロと食べやすい大きさのおにぎりや、黄色くてふわふわした卵の中にピンクや緑の具材が入って優しいパステルカラーの卵焼き、しっかりと煮込んだ肉じゃが、ひとつひとつ手間がかかっている、どれもとてもおいしいそうです。

以前、お弁当箱を洗っている先生を目撃して声をかけると「毎日、弁当を作ってくれているから」と、うれしそうに笑顔を見せてくれました。このお弁当が先生のあの頑張りを支えているんだなあと思えました。

時々、「お疲れ様」と言っているニコニコと急ぎ足で帰って行くのは、おいしいご飯と温かい家族が待っているからでしょうね。

私も、こんな優しく愛情のつまったお弁当を誰かに作ってあげたくくなりました。

## 病院の理念

1. 幡多けんみん病院は幡多地域における医療の中核となる病院として、地域の他の医療機関や保健・福祉・介護施設などとの連携のもとに、地域で完結できる、良質な医療の提供を目指します。
2. 地方公営企業として、地域医療をとおして地域の福祉の増進を目指しながら、企業としての経済性を発揮する運営をおこないます。

医療機関を受診される際は、**お薬の内容が分かるもの(薬剤情報提供書・お薬手帳など)**を持って行くようにしましょう！

## 私たちの目指す医療（基本方針）

1. 正確で間違いのない医療
2. 十分に説明をする医療
3. 透明性を大切にする医療
4. 患者さんの希望を大切にする医療

# 紅葉

編集スタッフ

日本には、四季折々の楽しみがあります。そのひとつが、秋の紅葉です。紅葉は晩秋に葉が紅色に色づくことをいいます。同じ漢字をあてる植物のモミジは、かえでの別名で、一般的にモミジと呼んでいます。実は、学術的にはモミジという植物はなく、かえで科の植物です。「モミジ」はもともと「もみち」

で、晩秋に草木の葉が紅や黄色に色づくことを指しており、つまり紅葉（こうよう）＝モミジという訳です。

秋になると各地でたくさんの方が「紅葉狩り」を楽しみます。最も古くは平安時代に貴族の遊びとして始まり、「万葉集」「源氏物語」「百人一首」にも登場するほど日本人に親しまれてきました。庶民が楽しむようになったのは江戸時代からだと言われています。時代は移り、建物や人々の服装など外見は様々に変化しても、季節を感じ、楽

しむ心は変わらずに今に繋がっています。

肌寒くなるこの季節、澄みきった景色のなかに色鮮やかな紅（あか）や黄色の葉を眺め、遙かむかしの人々と同じ心を抱き、悲しみやさみしさ、日頃の疲れで冷たくなった心に、誰かを想うあかりがほんのり灯って温かな気持ちになれますように。

ひとりのみ

見れば恋しみ 神奈備の

山のもみぢ葉

手折り来り君

『万葉集 読人知らず』

《訳》

紅葉を独りで見ているとあなたのことが恋しくて。だから神奈備の山の紅葉を手折ってあなたの元へ来てしまいました。



## 9月の統計

外来患者数	13,973人
新外来患者数	1,805人
紹介患者数	378人
新入院患者数	511人
退院患者数	498人
平均在院日数	14日
救急車・時間外患者数	1,093人
手術件数	210件

## 幡多けんみん病院における患者さんの権利

1. 患者さんは、良質な医療を平等に受ける権利をもっている。
2. 患者さんは、医療を受けるにあたり、十分な説明を受ける権利をもっている。
3. 患者さんは、プライバシーが守られることを期待する権利をもっている。
4. 患者さんは、自分の希望を伝え、医療に参加する権利をもっている。
5. 患者さんは、人間としての尊厳が守られることを期待する権利をもっている。